業界に適した技能を持つ人材を輩出

観光関連の学校を紹介

特集

1年間で将来を担う、ホテル・旅館後継者を育成！

●ホテル旅館経営学科●
※2017年度より「ホテル専攻科」から学科名変更
大学、短大、専門学校卒業（見込）者
または高卒後2年以上の実務経験者

1. 後継者育成
ホテルや旅館の後継者として求められる知識・実務を身につけ、経営全般について学びます。
2. 少人数制授業
少人数だから出来るきめ細かな授業。基礎学習、企業実習、ゼミ授業など様々な角度から知識・技術を身につけます。
3. 実践的マネジメント
ホテル・旅館運営の知識を幅広く学び、将来必要となるマネジメント力まで養成します。

開校84年 その伝統と実績

東京YMCA国際ホテル専門学校
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-18-12
TEL 03-3202-7480
MAIL ihs-info@tokyoymca.org
YMCAホテル学校　検索

学校法人日本ホテル学院
専門学校 日本ホテルスクール

ホテル・ブライダル関連業界の未来を担う人材を育成

設置学科
国際ホテル学科（修業年限2年制）
●ホテル科　昼間部 夜間部　●英語専攻科　昼間部
●ブライダル科　昼間部 夜間部
カナダ・オーストラリア留学制度あり

企業の皆様〈求人受付〉
〒164-0003 東京都中野区東中野3-15-14
☎03-3360-8231 mail:kyujin@jhs.ac.jp
日本ホテルスクール　検索

跡見学園女子大学
問い合わせ先
〈文京キャンパス〉〒112-8687　東京都文京区大塚 1-5-2
〈新座キャンパス〉〒352-8501　埼玉県新座市中野 1-9-6
TEL 03-3941-8858（就職課）
URL　http://www.atomi.ac.jp/univ/

観光の現場を通じて実践的な能力を身につけます

大学生観光まちづくりコンテスト
2年連続で観光庁長官賞を受賞

女子大生東京ガイドシステム
JTBと連携し東京を訪れた修学旅行生を跡見生が案内

観光コミュニティ学部　観光デザイン学科・コミュニティデザイン学科
文学部　人文学科・現代文化表現学科・コミュニケーション文化学科
マネジメント学部　マネジメント学科・生活環境マネジメント学科
心理学部　臨床心理学科

帝京大学 TEIKYO　八王子キャンパス 経済学部 観光経営学科 Department of Tourism Management

幅広い教養、豊かな国際感覚、確かな専門知識をあわせ持つ人材を育成します。

◆観光に関する幅広い分野を体系的に学べるカリキュラム	◆観光ビジネスの現場を想定した、実学に基づく多彩な専門教育	◆観光によるまちづくり、地域活性化に貢献する人材を育成
現代社会における観光の意義を理解し、観光商品の生産、流通、消費のメカニズム、マネジメントなど、観光に関する幅広い知識を習得できるカリキュラムを設定しています。	観光関連産業の実務経験豊かな教員陣をそろえ、最新の事例に基づく演習や実習、実務研修など実効性の高い教育・指導を行います。	観光地の計画と経営、その枠組となる政策・法制などの教育・研究を通して、観光による地域の活性化やまちづくり、集客・交流事業に貢献できる人材を育成します。

オープンキャンパス2019
▸開催日
7/13（土）・7/14（日）・8/4（日）
8/18（日）・9/22（日）
事前申込でスムーズに入場！
▸開催時間
10:00～16:00（受付時間15:30まで）
▸開催場所
八王子キャンパス
お問い合わせ先 0120-508-739
八王子キャンパス広報グループ
〒192-0395 東京都八王子市大塚 359

資料請求先
インターネットによるお申し込み
http://www.teikyo-u.ac.jp/documents
※お申し込みより、3日ほどでお届けいたします。（地域や時期により異なります）
※資料・送料ともに無料です。
二次元バーコード対応機種にてご利用ください。

日本初のホテル専門学校
東京YMCA国際ホテル専門学校

卒業生が集う校友会はさまざまな情報共有の場

東京YMCA国際ホテル専門学校は、今年で創立84年を迎えた日本初のホテル専門学校だ。卒業生は総支配人からサービススタッフ、また旅館の後継者、経営者まで、あらゆる立場で活躍し、ホテル・旅館業界を担っている。

1年制の「ホテル専攻科」が2017年度から「ホテル旅館経営学科」としてリニューアルした。昨今の外国人旅行者の急増、また2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催など、ホテル・旅館という産業が注目を浴びている。「日本で働きながらにして、世界を相手にするホテル・旅館の後継者・経営者育成の環境強化が主な目的」と同校。

カリキュラムはマネジメント、マーケティング、アカウンティングを基盤とし、管理理論と実務に特化した講義をラインアップ。実践的マネジメントを中心に幅広い知識、実務を身につける。特別授業では、宿泊産業に特化したビジネススクール「宿屋大学」が主催する講座に参加し、日本の宿泊産業を牽引する著名なキーパーソンの講師や受講者とのつながりが生まれ、人脈づくりにも役立っている。

生まれながらの後継者だけでなく、これらの舞台で活躍したい人たちが集い、強靭なネットワークとしてつながる環境がここにある。先人たちが守ってきた歴史と伝統を引き継ぎ、次世代のリーダーとしての自信を深める場として、この「ホテル旅館経営学科」は存在し、将来を担う人材を輩出することがYMCAの大きな使命だ。

企業と連携した実践教育
専門学校日本ホテルスクール

学校法人日本ホテル学院が運営する専門学校日本ホテルスクールの教育理念は、①礼と節を重んずる人間の育成②ホスピタリティ精神の体得と実践③理論と実技の一体化によるサービスの創造④国際的視野に立脚した人間の育成⑤広く社会に貢献する人間の育成―の五つ。卒業生はホテル・ブライダル・レストラン業界で幅広く活躍し、企業からの評価も高い。

同校の教育システムは、欧米のホテル学校を例とし、さらに国内の学校形態をも配慮。独自の教育体系を形成している。ホテル業界の現業部門での技能と知識を習得するために、サービスから経営までの一貫した教育を実施している。

開校以降、「産学連携」を軸として教育カリキュラムを組み立て、ホテル・ブライダルを中心に、企業と連携した実践教育を行っているのも特徴だ。当初からインターンシップ（企業研修）を導入した独自の教育プログラムにより、現場で活躍できるホテリエを育ててきた。「現場で活躍できる人材を育てるには、理論と実技を一体化させることが重要」と同校。

実技授業の様子

その成果は、2月開催の「第13回HRSサービスコンクール2019」にも表れている。同校の学生3人はカレッジ部門に出場し、見事に金賞・厚生労働大臣賞に加えて、銅賞と敢闘賞も受賞した。

このコンクールは、日本ホテル・レストランサービス技能協会が毎年開催。若手のサービスパーソンがその技能を競い合うもので、応募資格は全国の専門学校などで飲料・接遇サービスを学ぶ年齢が25歳以下の学生。

今回の大会で、同校の学生は7年連続の入賞を果たした。また、これまでに金賞を4度受賞している。

新しい観光デザインを創造
跡見学園女子大学

復興を果たした南阿蘇村地獄温泉

成長産業として観光の認識が高まるなか、観光学部・学科を設ける大学が増えてきた。専門知識や能力を修得した人材が数多く輩出されるのは観光関連の企業にとって望ましい。だが、企業と大学とが意見を交わす場では時に、企業が求める人材像には物足りない、企画立案能力やマネジメント能力などが身についていないと指摘される。

跡見学園女子大学の「観光コミュニティ学部」は、観光関連企業の人材ニーズに応えるべく、座学と実学を融合し、観光を活用した地域コミュニティの企画立案能力やマネジメント能力、マーケティングの知識などを身につけ、新しい観光を創造（デザイン）する能力を修得する学部だ。

教育の目玉は、2年次の夏季休業に2週間程度、学生全員が参加する学外実習（インターンシップ）。自治体や観光関連企業との連携の中で社会人力を養成している。

産学連携による学生の活動として昨年は、熊本地震の復興支援を目的に熊本県南阿蘇村、ジャルパック、地元関係者が連携し震災で被害を受けた南阿蘇鉄道や地獄温泉の復興活動などに参加、震災後の地域資源を生かした新たな観光ツアーづくりに着手。また、JTBと共同開発したプログラム「大学生が修学旅行生を案内する東京街歩きツアー」では、観光ガイドも務めた。

このように理論と実学が融合した跡見独自の地域連携プログラムで人材育成を行い、優秀な業界人材を輩出している。

経営の視点で観光学ぶ
帝京大学

観光学の枠にとらわれず、簿記やマクロ・ミクロ経済学など経済や経営の専門知識なども学ぶことが可能だ。

社会学系科目を幅広く学ぶ1年次、観光・経営の基礎を学習し、基礎演習で密度の高い学習を行う2年次、関心や進路に合わせてゼミ・研究テーマを選択し、多様な観光専門科目を履修する3年次、卒論作成などの4年次。観光・経営の専門性を徐々に高めていけるようにカリキュラムが工夫されている。

教員陣は、研究者出身者と、JALやJTB、京王電鉄などの観光業出身者が約半数ずつ。理論と実学をバランスよく教える体制が整っている。

山中教授は帝国ホテルの出身。フロント、広報、人材育成などの責任者を歴任し、新規開業や米国のホテルへの出向経験も持つ。担当する「観光学実習」では今期、国公賓（国際儀礼）をホテルの現場で学習。「ホスピタリティ論」では、欧米の「サービス」と日本の「おもてなし」の共通点と差異、おもてなしの標準化について学生に考えさせる。

同学科の18年度の卒業生はANAエアポートサービス、羽田空港サービス、東京モノレール、JR北海道、西武鉄道、ビッグホリデー、東武トップツアーズ、名鉄観光サービス、日本旅行、東武ホテルマネジメント、星野リゾートなどに就職している。

山中教授